（様式２）

児童厚生二級指導員科目一覧表

　◎申請者は、「受講年月日」欄に受講日を記入してください。

　　（記入例：Ｒ５．９．６）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（申請者氏名）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　　　科　　　目　　　名 | 二級資格 | 　 受 講 年 月 日 | 備　　　考 |
| １ | 児童館の目的を理解する群 |  |  |
| 健全育成論 | 　　◎　　 |  |  |
| 児童館論Ⅰ | 　　◎ |  |  |
| 児童館論Ⅱ | 　　◎ |  | ※注２参照 |
| ２　児童の発達及び指導の基本を理解する群 |  |  |
|  | 児童の発達理論 | 　　◎ |  |  |
| 安全指導・安全管理 | 　　◎ |  |  |
| 救急法（実技） | 　　◎ |  |  |
| ３　対人援助の理論と方法を理解する群 |  |  |
|  | 配慮を要する児童の対応 | 　　◎ |  | ※注３参照 |
| 個別援助活動 | 　　◎ |  |  |
| 集団援助活動 | 　　◎ |  |  |
| 地域福祉活動 | 　　◎ |  |  |
| ４　遊び等の指導技術を修得する群 |  |  |
|  | ゲーム・運動遊び（実技） | 　　◎ |  |  |
| 表現活動（実技） | 　　◎ |  |  |
| 上記２科目のいずれかを選択 | 　　◯　 |  | ※注４参照 |

【注】　１　履修した科目の有効期限は、それぞれ履修日より１０年間です。

　　　　２　平成28年度までに「児童館論」を受講された方は「児童館論Ⅰ」を、「放課後児童クラブ論」を受講された方は「児童館論Ⅱ」をそれぞれ履修したこととなります。

また、平成23年度以前に「児童館・児童クラブ論」を受講された方は「児童館論Ⅰ」、「児童館論Ⅱ」を履修したことになります。

３　平成26年度以前に「児童福祉援助技術総論」を受講された方は、「配慮を要する児童の対応」を受講したものとみなされます。

　　　　４　◎印は必修科目、○印は選択科目です。「ゲーム・運動遊び」と「表現活動」各１回に加え、どちらかを更に１回、合計３回受講するものとなっています。

　　　　５　救急法は、各市町消防署で普通救命講習（３時間以上）を受講した場合、当科目を履修したものとみなされます。